

生産性向上って？働き方？一緒に考えましょう！！

現場力を高める仕組みづくりセミナー

顧客のニーズは多様化しグローバル化が進む中、「今、何が求められ」、「今、何をしなければならないのか」、いろいろな意見が巷に広がっています。まずは、現状の課題整理、見える化を行い、その中から課題に対する対処法を検討し、現状を踏まえたうえで「今やるべきこと」「今やらなければならないこと」を明確にした上で、その目標に向けての取り組み方についてグループワーク等を通じて分かりやすく説明を行い、体験して頂きます。

日 時：令和元年10月4日（金）、10月25日（金） 全2回 いずれも 13：30～16：30

会 場：大阪狭山市商工会館 3階 研修室 （大阪狭山市今熊1-540-3）

講 師：皆川 健多郎 氏（大阪工業大学 工学部 環境工学科 教授）

同大学にて教鞭を執る一方、日本IE協会、関西IE協会、大阪商工会議所などで外部セミナー講師も多数務めている。また専門誌「IEレビュー」の編集委員を務めるとともに取材レポーターとして執筆活動も行っている。大企業のみならず中小企業も含め年間50以上の製造現場を訪ねた知識を活用し、現場における原理・原則を中心とした全員総攻撃のカイゼン活動について研究を推進中。



森田 誠 氏（ものづくり 知好楽 代表）

大阪府出身、大阪府の職員として、公共職業訓練で製造系科目の職業訓練指導員を約36年間勤め、定年退職を機に個人事業「ものづくり知好楽」を開業。現在、中小製造業の技術支援と人材育成支援・ものづくりの歴史の伝承と、ミラサポ専門家（中小企業庁委託事業とした、中小・小規模事業者支援事業）などで、ものづくりアドバイザーとして企業支援を行っています。



内 容：

第1回	改善ポイントを発見する「QC」の考え方	第2回	人手不足を解消！「カイゼン活動」のススメ
	「あなたの会社、職場が求められているもの、求めているものを見る化すること」をテーマに「QC7つ道具」を用いてムダ・ムラ・ムリを発見しカイゼンにつなげる、ワークショップにより実践で体験します。		生産性向上を目指した「カイゼン活動」、そして現場の能力を発揮する現場づくりの進め方について学び、レゴブロックを使ったワークショップを通じてその効果を体験します。

対 象：働き方改革、人材不足の中「業務効率」を高め生産性を高めたいと考える中小企業経営者、小規模事業者、従業員の皆様

定 員：15名（先着順）※お申込は、下記の「受講申込書」でFAXにてお申込下さい。

主 催：河内長野市商工会 河内長野市昭栄町7番3号

TEL：0721-53-9900 / FAX：0721-52-2606

大阪狭山市商工会 大阪狭山市今熊1-540-3

TEL：072-365-3194 / FAX：072-366-8584

共 催：MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）



受講申込書（必要事項を記載の上、FAXにてお申込下さい）

【申込締切日：9/27（金）】

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
参加者名	（役職名： ）		【 □10/4 ・ □10/25 】
参加者名	（役職名： ）		【 □10/4 ・ □10/25 】